

日本顔学会特別講座のご案内

顔学連続講座(第6回)『日本美術と顔』

(日本顔学会／HC 塾共催)

原島 博 先生 (日本顔学会元会長・東京大学名誉教授)

日本顔学会では、元会長の原島博先生が主宰するHC塾と共催で、顔学講座を前期3回、後期3回の全6回の連続講座として開催しています。毎回内容は独立しており、その回だけの聴講も可能です。後期の最終回である2019年1月の第6回(後期第3回)は「日本美術と顔」がテーマです。

『今回は、日本美術を対象とします。日本美術における顔として、すぐに思い浮かぶのは浮世絵の顔でしょう。仏像の顔に関心ある方もおられるかもしれません。ここでは、まずは日本美術史を簡単におさらいします。そして、そこで日本人の顔がどう表現されてきたかを眺めます。よく知られているように日本人の顔のルーツとして、縄文顔と弥生顔があります。美術作品ではそれはどのように扱われてきたのでしょうか。時代とともにどう変わってきたのでしょうか。』(HC塾案内文より)

皆様お誘い合わせの上、ご参加ください。

★第6回(後期第3回)「日本美術と顔ーそれはどう表現されてきたのか?ー」

日 時: 1月9日(水)19:00~21:30、1月12日(土)15:00~18:00、
(両日とも同じ内容です。ご都合のよい日にお越しください)

会 場: ルノアール マイ・スペース&ビジネスブース池袋西武横店
東京都豊島区南池袋1-16-20 ぬかりやビル2階

参加費: 1,000円、学生 500円(当日受付でお支払い下さい)

- 第6回に参加ご希望の方は、e-mailで、下記事項をご記入の上お申し込み下さい
- 参加日(1/9または1/12)、ご氏名(できましたらご所属も)、会員・非会員の別、メールアドレス
申し込み宛先: murakami.motoko@kao.com (村上)
- 当日参加も可能ですが、開催日の3日前までにお申し込みいただくと助かります
- 特に参加証は発送いたしませんので、当日直接会場にお越し下さい
- 交通／アクセス <http://urx2.nu/N2mS> (Googleマップ)の地図をご参照ください。
あるいは「ぬかりやビル」で検索してください。
(JR池袋駅東口西武百貨店側から南へ徒歩6分、池袋ジュンク堂そば)

日本顔学会企画担当(宮永美知代, 山口真美, 村上泉子)
お申し込み, お問い合わせ先 murakami.motoko@kao.com